

名細中だより

未来に向けて理想をもって

校長 加藤 将信

今年度の名細中学校の生活もあと1か月ほどとなりました。約2週間後には3年生が卒業します。4月には新入生が入学します。先生方の異動もあることでしょう。新しい名細中が始まります。今年度の様々な活動を振り返ると、どんな時にも3年生が最高学年としてその役割を果たし、学校全体の前向きな雰囲気を築き上げてくれました。頼もしい学年集団の姿でした。4月からは2年生がリーダーとなり新しい名細中を作っていくこととなります。理想を掲げて素晴らしい学校づくりを進めてくれることを期待しています。

さて、皆さんはこれから先の「未来」について、どのような思いを抱いていますか。期待ですか。不安ですか。フランスの詩人ヴィクトル・ユーゴーは、未来について次のような意味の言葉を残しています。“未来は、いくつもの名前をもっている。弱者には「不可能」という名。卑怯者には「わからない」という名。そして勇者と哲人には「理想」という名である。”

自分の未来は自分で作り上げていくものです。何も行動に起こさなくても時は過ぎていきます。「できない」「わからない」という姿勢でこの先の生き方を考えていくよりも、「こうしたい」「こうしよう」という理想をもって未来を捉え、たくましく生きていく姿勢を大切にしたいものですね。きっとその姿勢は周りの人々を勇気づけるとともに、社会全体を活気づけるものになることだと思います。また、アメリカの作家クリスチャン・ボヴィーは、“全てが失われようとも、まだ未来が残っている。”とも言っています。これまでの生活において失敗したことや悔いていることが、誰にでもあると思います。うまくいかないことが続き、「何で自分だけできないんだ」「こんなはずじゃない」と自信を無くしている人もいますかと思えます。大丈夫です。まだまだ未来が残っています。自分だけの未来があなたを待っています。理想をもって、自分の手で自分の未来を作り上げていきましょう！！

【2月の学校生活の様子】



【おもな表彰について】

〈第64回埼玉県小・中学校等児童生徒美術展〉

- 埼玉県特選 ○○○○ (3年)・○○○○ (1年)
 入間地区特選 ○○○○ (3年)・○○○○ (3年)・○○○○ (3年)
○○○○ (3年)・○○○○ (3年)・○○○○ (1年)

〈第76回書きぞめ中央展覧会〉

- 推薦賞 ○○○○ (2年) 特選賞 ○○○○ (2年)



【学校評価の結果をお知らせいたします】

学校では、その年度の教育活動を振り返り、一年間の取組についての成果と課題を分析するとともに、それらに基づいた評価（自己評価）を実施しています。また、本校の全教職員で話し合い決定した自己評価に基づいて、学校関係者の方々による評価をいただいております。今年度は、学校運営協議会の委員の方々にも評価していただきましたので、その評価結果についてお知らせいたします。

学校関係者評価の結果やいただいたご提言等については真摯に受け止め、次年度の教育活動に反省させてまいりたいと思います。

- A：よくできている。特に課題は見あたらない。
- B：概ねできているが、課題も少し見受けられる。
- C：あまりできていない。課題も多く見受けられる。
- D：できていない。課題が多く、解決には相当の努力が必要である。

評価項目		自己評価	学校関係者評価	評価項目		自己評価	学校関係者評価
1	学校は、特色ある学校づくりを目指し、PDCAサイクルのもと、学校行事や学級経営、教科経営、分掌経営にあたり、学校教育目標達成に向けて、組織的に取り組んでいる。	B	B	11	学校は、児童生徒の主体的な取組を重視し、規範意識を高める指導を行っている。	B	B
2	学校は、倫理確立委員会を機能的に活動させ、体罰や交通事故等の教職員事故や不祥事を根絶させるために取り組んでいる。	A	A	12	学校は、いじめや差別を許さない態度を育成し、児童生徒が生命の大切さを学びお互いの良さを認め合える指導を行っている。	A	B
3	学校は、災害や事故等のマニュアルを作成し、迅速に対応できる体制を整えるとともに、内容を教職員に周知させている。	B	B	13	学校は、開かれた学校づくりを目指して、家庭・地域社会に積極的に情報提供を行っている。	B	B
4	学校は、組織的に環境美化に努めるとともに、施設設備の適切な管理を行っている。	B	B	14	学校は、積極的に地域の人材を教育活動に活用している。	B	B
5	学校は教育課程の編成・実施・評価を通し、教育活動の充実改善を行っている。	A	A	15	学校は、家庭・地域と連携協力し、児童生徒の課題解決を図っている。	B	B
6	学校は、個に応じた指導を行うなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るための取組を工夫している。	B	B	16	学校は、ねらいを明確にした教育活動を積極的に行っている。	A	A
7	学校は、川越市小・中学校学力向上プランを踏まえ、児童生徒の思考力、判断力、表現力の育成のために、授業改善に取り組んでいる。	A	B	17	学校は、生徒が目的を持った学校生活が送れるよう支援している。	B	B
8	学校は、学習ルールを定めて落ち着いた授業を進めるなど、共通理解のもと指導にあっている。	B	B	18	学校は、主体的な学習を取り入れ、生徒が意欲的に学習に取り組めるよう工夫している。	B	B
9	学校は、児童生徒の体力向上に向け、児童生徒が体育や部活動・外遊びに意欲的に取り組むよう指導している。	A	B	19	学校は、人権を尊重し生徒に寄り添い、信頼関係を築いている。	A	A
10	学校は、児童生徒の豊かな心を育み、適切な生徒指導を行っている。	B	B	20	学校は、教職員の共通理解のもと、共通行動に努めている。	B	B

3月のおもな予定

日	曜日	予 定
1	金	県公立高校入学許可候補者発表
5	火	3年生を送る会
6	水	生徒会専門委員会
7	木	球技大会（3年）
8	金	卒業を祝う会（7組）
13	水	卒業式予行 3年給食最終日
14	木	卒業式準備

日	曜日	予 定
15	金	卒業式
18	月	生徒朝会 球技大会（2年）
19	火	薬物乱用防止教室（2年） 保護者会（1・2年、7組）
21	木	情報モラル教育（2年）
22	金	給食最終日 球技大会（1年）
25	月	大掃除 進路講演会（2年）
26	火	修了式

※諸事情により、中止や変更になる場合があります。